

☆☆若い人に贈る読書のすすめ☆☆

【人々の活動によって引き起こされる環境問題】

環境問題とは、人々の活動によって地球環境に変化が生じて起こる問題のことです。環境問題について知り、考えましょう。

『乾燥地林 知られざる実態と砂漠化の危機』

吉川 賢／著

乾燥地にある森林、乾燥地林は住民の生活に深く結びついているが、消滅の危機にある。乾燥地と乾燥地林を現地の雰囲気や土壌を伝えながら解説、住民と乾燥地林とのつながり、砂漠化対策と結果を紹介し、砂漠化の危機を明らかにする。



『図解でわかる 14歳から知る生物多様性』

インビジュアル研究所／著

私たちの便利な暮らしが生物の大絶滅を引き起こす!? 生物多様性の基礎知識から、いま生きものたちにしのび寄っている危機、人類と生物の関係史、生物多様性を守るためにできることまで、豊富なカラー図版とともに解説する。



『オゾン層は守れるか』

盛口 襄／著

人間は、地球とその生命を育んできた「宇宙服」オゾン層に穴をあけてしまった。21世紀、オゾン層は守れるか? 誕生から破壊、保護へと、オゾンのたどる20世紀の冒険物語は、科学の苦い反省と悔恨の物語でもある。



『癒す水・飲む水 世界の水と病気』

藤田 紘一郎／著

30年以上にわたる世界の開発途上国の飲料水調査をもとに、世界各地の「飲み水事情」について紹介するとともに、「資源としての水」や「健康を守るための水」について、医学的に公平に問題提起する。



『水問題の重要性に気づいていない日本人』

「おいしい水の話」から「酸性雨の話」まで

橋本 淳司／著

「水」をテーマに執筆活動をしてきた著者が、ボトルの水、湧き水や地下水、日本の水道事情の問題などについて言及。水の大切さを小学生に伝えるために行った授業についても述べる。



『プラスチック・スープの地球汚染される「水の惑星」』

ミシル ロスカム アビング／著

プラスチック汚染問題は、世界中で取り組むべき最も重要な環境問題のひとつ。プラスチック汚染のある場所や、その原因を取り上げ、プラスチック汚染を地球からぬぐい去るための、希望ある取りくみを紹介する。



『有害廃棄物 「クリーン、サイクルコントロール」の視点から』

高月 紘／著 酒井 伸一／著

有害廃棄物問題を終末処理にとどめず、製造段階の発生抑制(クリーン化)、資源の再利用(サイクル化)、適正管理の3C原則で見直し、より川上からの階層的対策を展望する。廃棄物の具体的事例や定義なども紹介。

『気候崩壊後の人類大移動』

ガイア ヴィンス／著 小坂 恵理／訳

東京は亜熱帯化し、サハラ砂漠はヨーロッパまで拡大し、ニューヨークは水没する…。まもなくやってくる、10億人以上が移住を迫られる時代。しかし、まだ希望は残っている! 最新データで衝撃の近未来を描く。



『地球の未来のため僕が決断したこと 気候大災害は防げる』

ビル ゲイツ／著 山田 文／訳

暴風雨、高潮、干魃、感染症の拡大…。ビル・ゲイツは科学、経済、政治の専門家と協力して気候変動解決のブレークスルーを探し求めてきた。今なお世界の最先端をリードするテクノロジーの巨人が、歩むべき道を提示する。

